

第三十六回

熊本城（熊本県熊本市）

「愛媛若葉」主宰

高岡 周子 選

熊本市賞

大阿蘇の噴煙も乗せ青田風

熊本県熊本市

中村

弘之

特選三句

城垣の間に金蛇生まれ出づ

愛媛県松山市

松長

風来

芝原に黒猫の胸露光る

熊本県熊本市

上田

幸子

長塀の片蔭歩く日も間近

愛媛県松山市

松長

聡美

投句総数

二十六句

開函日

令和元年十月三十一日

第三十六回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

奈良・斑鳩町賞

鬼灯や枝で丸描くけんけんぱ

奈良県生駒郡斑鳩町 内田 良平

特選三句

法隆寺卍に巡る神輿かな

三重県三重郡菰野町 梅枝 あゆみ

如意輪のお膝におよぶ秋日濃し

滋賀県蒲生郡日野町 若林 憲秀

白萩や一つづつ澄む鉦の音

奈良県天理市 松田 吉上

投句総数 八十二句

開函日 令和元年十月三十一日

第三十六回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

子規はいく賞三句

見渡して入鹿の里の風さやか

三重県津市 富永 雅義

じんわりと汗ばむ暑さ髪結ぶ

愛知県刈谷市 矢田 七帆

昨日とはちがふ紅葉の遊歩道

愛知県春日井市 加藤 みつ江

特選三句

石筆の芯尖らせて秋深し

奈良県奈良市

斎藤

利明

六花舞うて無音の明治村

岐阜県各務原市

伊藤

敦

縁側に微睡む友と猫の秋

愛知県刈谷市

冨澤

春華

投句総数

六十六句

開函日

令和元年十月三十一日

第三十六回

子規庵（東京都台東区）

「愛媛若葉」主宰

高岡

周子

選

特選三句

丁寧（丁寧）に日本語記す糸瓜棚

東京都板橋区

南方

日午

菓子パンのこと縷々語り子規祀る

埼玉県狭山市

古谷

彰宏

子規庵に仰臥して見る鶏頭花

埼玉県狭山市

古谷

多賀子

投句総数

二十一句

開函日

令和元年十月三十一日

第三十六回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

特選三句

水たまり乱反射して光る夏

神奈川県座間市 草薙 清香

戦艦の歴史を学ぶ積乱雲

栃木県足利市 神岡 莓

昼ごはん海軍カレーがでかい夏

神奈川県川崎市 岩崎 瑠衣

投句総数 四十七句

開函日 令和元年十月三十一日

第三十六回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

特選三句

一位の実大和を語る声かすれ

福岡県飯塚市 一倉 みさえ

戦艦の船首に一輪菊の花

北海道勇払郡むかわ町 梅津 陽

紫陽花や領土図の色目まぐるし

北海道札幌市 久才 秀樹

投句総数 四十九句

開函日 令和元年十月三十一日

第三十六回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

特選三句

鉢植に赤林立の唐辛子

東京都新宿区 大畑 雅敬

漱石に五人の娘曼珠沙華

東京都江東区 石動 敬子

三月後約束できぬ冬ごもり

東京都府中市 三輪 睿太郎

投句総数 四十九句

開函日 令和元年十月三十一日



第三十六回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

特選三句

幕末の空気に夏の深呼吸

神奈川県相模原市 瀬戸 昌巳

落葉どき思ひをはせて城仰ぐ

三重県津市 上杉 富美子

台風の風こわかつた天守かく

新潟県新発田市 笹川 剛

投句総数 五十三句

開函日 令和元年十月三十一日

第三十六回

東松山市（埼玉県東松山市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

特選三句

虫集く三分間の仕舞風呂

埼玉県東松山市 大井 津由子

手花火に初めて下駄をはく児かな

埼玉県東松山市 新井 基文

修験者を滝がうがうと寄せつけず

埼玉県東松山市 大井 正行

投句総数 二十三句

開函日 令和元年十月三十一日

第三十六回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

俳句のまちあらかわ賞

添水鳴る白秋生家のなまこ壁

東京都荒川区 高安 政江

特選三句

子規庵のガラス窓にも小鳥来る

東京都東久留米市 松崎 智子

子規想ふ我が半世紀秋の庭

東京都東村山市 加藤 典子

運動会ブービー賞は親譲り

東京都荒川区 山本 博章

投句総数 二十五句

開函日 令和元年十月三十一日